

イヌリンフルクトランスフェラーゼ (DFA-I形成)

Cat. No. EXWM-5092

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、EC 4.2.2.16 [レバンフルクトトランスフェラーゼ (DFA-IV形成)] および EC 4.2.2.18 [イヌリンフルクトトランスフェラーゼ (DFA-III形成)] のように、末端二糖からフルクタン鎖を除去し、ジフルクトースジアンヒドリドを残します。これらの酵素は長い間フルクトトランスフェラーゼとして知られており、そのため受け入れられた名称に保持されています。転送が分子内で行われるため、反応は脱離反応であり、したがってこの酵素はEC 4に属するリアーゼです。

別名 イヌリンフルクトランスフェラーゼ (DFA-I生成); イヌリンフルクトランスフェラーゼ (脱重合、ジフルクトフラノース-1,2':2',1'-ジアンヒドリド形成); イヌリン D-フルクトシル-D-フルクトシルトランスフェラーゼ (1,2':1',2'-ジアンヒドリド形成); イヌリン D-フルクトシル-D-フルクトシルトランスフェラーゼ (α -D-フルクトフラノース β -D-フルクトフラノース 1,2':1',2'-ジアンヒドリド形成); 2,1- β -D-フルクタンリアーゼ (α -D-フルクトフラノース- β -D-フルクトフラノース-1,2':2',1'-ジアンヒドリド形成)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.2.2.17

CAS登録番号 125008-19-7

反応 末端のD-フルクトシル-D-フルクトシル二糖から減少する(2→1)- β -D-フルクタン (イヌリン) 鎖を連続的に除去することによって、 α -D-フルクトフラノース β -D-フルクトフラノース 1,2':2',1'-ジアンヒドリド (DFA I) を生成します。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。